

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 5342
部 名	保健福祉部	課 名	陽光園	課長名	高橋 哲
事務事業名	陽光園維持管理事業				
予算上の事務事業名	陽光園維持管理費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	11320	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第3節 障害者の自立支援と社会参加				事業開始年度
施策名	第2施策 療育体制の整備と保育・教育の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	建築基準法、消防法、建築物における衛生環境の確保に関する法律、相模原市行政組織及び事務分掌規則、相模原市立療育センター条例、同施行規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修				▼
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>陽光園の施設的美観と清潔を保ち、衛生的な環境を保持する。また、諸設備の機能を良好な状態に維持し、安全で快適な施設環境を実現する。</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <p>陽光園利用者とその家族等、職員及び施設</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>建物及び付帯する設備等を適正に維持管理するために、計画的・効率的な予算執行を行った。</p> <p>○ 総事業費 29,360千円 需用費 10,061千円、役務費 633千円、委託料 18,666千円</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	29,882	29,766	29,360	29,675	29,675
一般財源	25,806	25,545	24,894	25,490	25,490
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	4,076	4,221	4,466	4,185	4,185
人件費の合計	4,005	4,035	4,025	4,025	4,025
事業コスト合計	33,887	33,801	33,385	33,700	33,700
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	施設等管理運営委託事業			対象名称 と単位	利用者等、人
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	19,145	18,659	18,666	18,107	18,107
対象数	700	700	700	700	700
単位あたり経費(円)	27,350	26,656	26,666	25,867	25,867
前年度比		0.97	1.00	0.97	1.00

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	施設管理対象施設数	指標式と指標の説明	施設維持管理を行うべき施設数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	4.0	4.0	4.0		
目標	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	施設等管理運営委託執行状況	指標式と指標の説明	決算額/予算額×100 予算額に対する委託料の執行率		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	99.4	99.4	99.7		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	99.4	99.4	99.7		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		衛生的な環境を保持するとともに諸設備の機能を良好な状態に維持し、安全で快適な施設環境を実現するために効率的、合理的な事業実施に努めている。 ただし、施設の老朽化が著しいため、そのことを勘案し今後の施設維持管理を考える必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
開園以来30年を超え、施設が全体的に老朽化しており、特に空調設備の効率が悪化しているため、改修工事等を行うことにより、エネルギー効率が良くなることを期待できる。			施設の老朽化が著しいため、今後、長期的なスパンに立った施設運営を検討することが必要である。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		効果的な施設維持管理計画の検討をする。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			